

マキノノゾミ・犀の角

初級革命命講座

飛龍伝

作っかこうへい × 演出 マキノノゾミ

出演 武田義晴 吉田智則 木下智恵 主催 三重県文化会館

三重

三重県文化会館 小ホール

2024年 5月5日(日)・6日(月祝)

逃げようとするすべての大人たちに告げる。

モアパッション、 モアエモーション!

京都演劇界が生んだ至宝、劇作家・演出家のマキノノゾミが同じく京都にルーツを持つ「犀の角」とタッグを組み、マキノ演劇の原点であり、つかこうへいの代表作のひとつである「初級革命講座 飛龍伝」を制作。北区つかこうへい劇団で、つかこうへいの薫陶を受けた俳優陣と共に全国7カ所での上演に挑む。小劇場で様々な才能が熱狂的に競い合った80年代から40余年。他人をこき下ろし自らは責任を取らない時代に、全学連の元闘士と機動隊員の濃密なやり取りを描いた物語と、つか流の熱狂的な台詞回しは、現代を生きる我々にどう響くのか？
モアパッション、モアエモーション!すべての息づかいに耳を傾けろ。



©斎藤一男スタジオ



作 つかこうへい × 演出 マキノノゾミ

安保闘争で全学連と闘った機動隊の指揮官・山崎は、全学連の機動隊殺しと言われた熊田留吉ともう一度対決することを夢見ている。闘いの場から逃げ出した熊田は、今や投石用の「石磨き職人」に身をやつしている。恋仲になった女学生・小夜子に警棒を振り下ろした山崎は、傷つきながらもあの日々を忘れることが出来ない。山崎は熊田の娘アイ子と共に、熊田に再び立ち上がり、対決することをけしめつける。投げ手を選ぶという伝説の石「飛龍」を抱き、熊田が再び蜂起する時は来るのか…。

出演



武田義晴



吉田智則



木下智恵

5月5日(日)・6日(月祝)各日14:00開演

※受付開始は開演の45分前・開場は開演の30分前

※5日は託児サービス実施(先着順・有料)公演2週間前までに三重県文化会館チケットカウンターへ申込ください

三重県文化会館小ホール

【チケット料金】整理番号付き自由席

一般3,000円 22歳以下1,500円

※未就学児入場不可 ※22歳以下チケットご利用の場合は、年齢の確認できる証明書のご提示をお願いいたします。

【チケット取扱】

三重県文化会館チケットカウンター TEL:059-233-1122

(10:00~17:00/月曜休館・月祝翌平日休館)

三重県文化会館WEBチケットサービス「エムズネット」

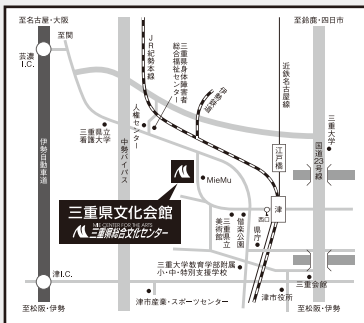
<https://p-ticket.jp/center-mie/>

ローソンチケット(Lコード:52119) <https://l-tike.com/>

問合せ:三重県文化会館チケットカウンターTEL:059-233-1122

主催:三重県文化会館【指定管理者:公益財団法人三重県文化振興事業団】

後援:レディオキューブFM三重



MIE CENTER FOR THE ARTS 三重県総合文化センター

三重県津市一身田上津部田1234

近鉄名古屋線・JR紀勢本線・伊勢鉄道「津駅」西口より
三重交通路線バス(系統番号89)約5分/徒歩約25分
伊勢自動車道「津IC」より約10分/「芸濃IC」より約15分

演出 マキノノゾミ

静岡県出身。劇作家・脚本家・演出家。同志社大学文学部卒業。劇団M.O.P.(1984~2010)主宰。日本劇作家協会会員、現在は評議員。主な受賞として、97年『東京原子核クラブ』で読売文学賞、01年『赤シャツ』(作)『黒いハンカチーフ』(作・演出)で紀伊國屋演劇賞個人賞、新国立劇場『怒濤』(演出)で読売演劇大賞優秀演出家賞・作品賞、『高き彼物』(作)で鶴屋南北戯曲賞、08年『殿様と私』(作)で読売演劇大賞作品賞、11年『ローマの休日』(脚本・演出)で菊田一夫演劇賞、22年『昭和虞美人草』(作)で芸術選奨文部科学大臣賞、同年秋、紫綬褒章など。

チケット発売日 3月9日(土)

照明:吉本有輝子 音響:堂岡俊弘 照明操作:伊藤泰行

舞台監督:山中秀一 宣伝美術:大沢夏海

制作:荒井洋文、永澤萌絵

ツアー公演コーディネイト:津村卓

協力: Makino Play、バウスプリット株式会社、

(株)グラッドスラム、真昼、KANKARA INC、radio mono

企画制作:犀の角(一般社団法人シアター&アーツうえだ)

他劇場公演情報

【長野】2024/4/20-21 民間文化施設「犀の角」/【福岡】4/28-29 J:COM北九州芸術劇場 小劇場

【京都】5/8-12 THEATRE E9 KYOTO /【岡山】5/18-19 岡山芸術創造劇場 ハレノワ 小劇場

【長野】5/25-26 サントミューゼ(上田市交流文化芸術センター)大スタジオ

【東京】5/28-6/2 下北沢OFF-OFFシアター

情報発信中!

